



1_女性ユニット・天邪鬼流和太鼓「麗彩」2_福島県の児童たちによる岩代國郡山うねめ太鼓保存会「小若組」3_今年も参加。太鼓集団「天邪鬼」4_篠笛と和太鼓の融合。篠笛ユニット「こんちき」5_地元の太鼓集団「魁」6_3体の牛鬼の競演。左から「日吉一揆の会」、「鬼北牛鬼保存会」、「宇和島市役所牛鬼保存会」7_県内のさまざまなゆるキャラたちが大集合8_地元のダンスチーム「広蓮」9_ダンスチーム「OASIS」。牛鬼の練りとともにガイヤを披露10_毎年恒例となった「鮎・マス・あまごの掴み取り」11_オープニングとエンディングに行われる餅まきは毎年大盛況12_フラメンコのグループ「LA PASIO 四国」、情熱的なダンスで観客を魅了



包み込む熱気、騒ぎ出す『お祭り魂』

10月13日、夕方5時を過ぎる頃、「でちこんか」の会場となる奈良川河川敷には、少しでもいい場所に座ろうと、早くも来場者の姿が―。

午後6時、本町の太鼓集団「魁」の演奏とともに始まった「でちこんか2012・邦楽ライブinきほく」。「でちこんか」の前夜祭となるこのイベント。いつもは穏やかな河川敷に鳴り響く和太鼓の迫力ある音色に、会場は一気に熱気に包まれました。

続いて、登場したのは岐阜県から参加した天邪鬼流和太鼓「麗彩」。女性2人が奏でる力強くも、繊細な和太鼓の音色が響き渡ります。

そして、福島県の児童たちによる岩代國郡山うねめ太鼓保存会「小若組」の演奏へ。終始笑顔が浮かべ、和太鼓を心から楽しむ様子が伝わる子どもたちの姿に、観客にも自然と笑顔が浮かんでいました。

東温市から参加した篠笛ユニット「こんちき」は

